

2020  
1

みんなでつくるまち みんなで考える「広報紙」

広報しみず

ゆう・える

# Shimizu

おもち  
おいしいよ♪



特集 フォトアルバム 2019

ゆう・える チャレンジ・ザ・ゲーム

●写真 清水幼稚園 もちつき行事



1月 商工会青年部がしみずしゃっこい祭を初開催



1月 アイスアリーナで新年氷上まつり



5月 ウッチャン入りオリジナル婚姻届の提出が50件目到達



3月 清水ミライ若者会議で鈴木りかささん講演



6月 アメリカ チェルシーの中学生が来町し国際交流



5月 十勝清水やきもの市を開催



5月 クリーンデーで町をきれいに



7月 65フェスティバル開催

6月

▼十勝若牛アスパラまつり開催

5月

▼元号が平成から令和へ  
▼2回目となる2019十勝清水やきもの市開催

4月

▼御影保育所が保育所型認定こども園に移行  
▼町内のごみは広域化によりくりりんセンターでの処理へ移行  
▼コミュニティ・スクール始動  
▼広報しみず、議会たよりを一部カラー化

3月

▼清水ミライ若者会議を開催  
▼清水高校生が育てた花を幼稚園・保育所へ寄贈  
▼しみずフォトコンテスト受賞者への表彰式を実施

2月

▼酪農発祥120年記念シンポジウムを開催  
▼胆振東部地震で延期していた敬老会を開催

1月

○令和元年(2019)の主な出来事○  
▼新年氷上まつりで初すべり  
▼商工会青年部主催で「しみずしゃっこい祭」を初開催

# フォトアルバム 2019

7月  
みかげふえすてばるのお肉、おいし〜♪



NHK連続テレビ小説「なつぞら」清水町でロケ!



ロケ地となった円山牧場で観光看板を撮影

4月  
伝統あるホルスタインスプリングショー開催



9月  
第2回目の肉・井まつりはパワーアップ!



10月  
にんにく肉まつり、初開催!



7月  
ヨーヨー、釣れたかな?  
-清流まつり-





7月 御影消防団が北海道消防操法訓練大会に17年ぶりに出場



8月 御影中学校グラウンドでサンプライズ演奏会



8月 旧旭山小学校のタイムカプセル開封式



9月 清水中学校の生徒たちがJICAの研修員と交流



9月 清水ミライ自分ごと化会議初会合



10月 町防災避難訓練を有明多目的広場で実施



12月 平成28年台風10号で被災したペケレベツ橋が開通



10月 防火フェスティバルで消火体験



11月 札幌十勝しみずコンサートR01を開催

○令和元年(2019)の主な出来事○

- 7月 ▼清流まつり開催  
▼みかげふえすてばる開催
- 8月 ▼人口減少を考えるまちづくりセミナーでベストセラー作家の河合雅司さんが講演  
▼剣の郷創造館(旧旭山小学校)にて、タイムカプセルの開封式  
▼清水公園フェスティバルが初開催
- 9月 ▼2回目となる十勝清水肉・井まつり開催  
▼次期総合計画策定に向けた町民で構成された住民協議会「清水ミライ自分ごと化会議」初会合  
▼とかちマルシェ料理甲子園で清水高校が優勝
- 10月 ▼町防災避難訓練を実施  
▼パン甲子園inいわみざわで清水高校が2年連続でグランプリ  
▼町・J.A十勝清水町が共催し、十勝清水にんにく肉まつりを初開催
- 11月 ▼清水男子図鑑「旅する清水編」発刊  
▼埼玉県深谷市で行われた渋沢栄一関係団体の集いへ出席し、交流
- 12月 ▼ペケレベツ橋が開通  
▼錦橋が完成

# 新年のご挨拶

令和二年に向けて

町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられていることと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より町政に対するご支援とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと全国で大雨による河川氾濫など、これまで経験の無い自然災害が発生しました。被害を受けた皆様にはお悔やみとお見舞いを申し上げます。

本町におきましても平成28年台風10号により被災し、その復旧に

努めてきたところであります。おかげ様をもちまして復旧工事が順調に進捗し、ペケレベツ橋と錦橋が昨年12月に完成、残すところ石山橋と新錦橋の開通を待つのみとなりました。

基幹産業の農業におきましては、昨年春の高温少雨とその後の低温寡照により一時生育が停滞したものの、8月以降の好天により回復し、平年並みとなりました。一方、酪農・畜産では、生産者皆様のご努力もあり順調に生乳生産が伸びており、うれしく思うところであります。

本町の農業は、町内の農産物加

工業や運輸・機械工業、商業など、町全体への経済波及効果が大きく、農業者と商工業者・消費者との繋がりを深めて、更なる地産地消の推進を図ることが大切です。

昨年2回目を迎えた「十勝清水肉・井まつり」や初めてとなる「十勝清水にんにく肉まつり」を開催し、数多くの方にご来場をいただきました。実行委員の皆様やご来場の方々に感謝するとともに、本年も皆様に喜んでもらえる内容で開催してまいります。

また、昨年は明治31年本町に開拓の跡を入れた日本経済の父と言われる渋沢栄一翁が紙幣の肖像画になることが発表され、注目されております。町としても、渋沢栄一翁のふるさとである埼玉県深谷市との繋がりを深め交流を推進してまいりたいと考えております。

令和という新しい時代を迎え、人口減少対策や少子化対策は益々重要となっております。交流人口の拡大や更なる定住移住施策を推進するとともに、結婚支援事業などに力をいれてま



清水町長 阿部 一男  
また、活力あるまちづくりを進めるため、防災体制の充実と、清水町まちづくり計画や清水町人口ビジョン・総合戦略を推進し、子どもたちの幸せを第一に考える子育て・教育環境施策、いつまでも安心して暮らせる医療・福祉施策を推進してまいります。  
そのためにも、町民の皆様との対話を重視し、協働のまちづくりを全力で行ってまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
結びに、今年一年皆様にとって、すばらしい年となることをご祈念申し上げます。

作 大内田 菜摘 (教育委員会)

# 令和

信念の開花

新年の喜びと個それぞれが持っている想い(信念)を咲かせたい、と願いを込めて書きました。令和に込められた意味と、新年(信念)を掛けています。

また、構図は、1本の桜の木、家の2つをイメージし、その中に家族を包み込む形にしました。屋根のように、周りの人に支えられ守られている感じを表現しています。

こんなステキな出会いを企画!

■イベント企画チラシ



【ホルジンでコイノヨカン】  
 ・日時 令和元年5月26日  
 ・会場 御影パークゴルフ場  
 1分間ぐるぐるトーク、パークゴルフニアピン大会などのゲームやバーベキューを企画。

【ホッケーでコイノヨカン】  
 ・日時 令和元年7月17日  
 ・会場 町アイスアリーナ  
 スケート練習やシュート対決で交流した後、飲食店に移動し親睦を深める企画。



清水男子図鑑「旅する清水編」  
 発刊記念イベントを  
 開催します!

当日は、このたび発刊した「旅する清水編」と第1弾「働く男子編」に登場した男性に参加いただく予定です。

女性の皆さん、男子図鑑に登場された男性とお話してみませんか?

- 開催日 2月29日(土)
- 会場 グランテラス帯広(予定)  
 ※開催時間や申込み方法など、詳細が決定次第、町HP等で周知します。
- お問い合わせ先 企画課政策企画係  
 (☎62-2114)

出会いのイベント企画  
 参加者へのアフターケアも

コイノヨカンプロジェクトチームは、町民12人の出会いサポーターと職員10人のワーキングチームで構成。イベントを企画・運営し、参加者へのサポートと、イベント後の出会いの調整等アフターケアを実施。出会いを求める独身男女の背中を後押しする「ステキなおせっかい」をしています。

イベントは、気楽に集える居心地のよい空間の提供をコンセプトに、今年度は7回開催。毎回趣向を凝らし、「アイスホッケー」「キャンドルでの雰囲気づくり」「焚き火を囲む」「30歳以上限定」などを企画し、延べ200人の参加がありました。

これからも、プロジェクトチームが一丸となり、ステキな出会いづくりを演出していきます!

コイノヨカンプロジェクトでは  
**出会いのサポートも進行中!**

清水男子図鑑 第1・2弾の  
 ダイジェスト版を作成



「働く男子編」「旅する清水編」に登場された男性のプロフィールを簡略に掲載しています。  
 ダイジェスト版は町HPへの掲載及び役場2階企画課窓口等に配置し、希望される方には無料でお渡ししています。



清水男子図鑑が完成

第2弾「旅する清水編」

令和元年11月28日発刊。A5版フルカラー全55P、1,250部印刷。非売品。  
 帯広信用金庫全店舗、道内各図書館ほか、プロジェクトチームの人脈で美容室・飲食店等に配置。

清水町で幸せな出会いを!

清水男子図鑑に参加したのは、弟や友人たちが結婚している幸せな姿を見て、自分も結婚したいと思ったのがきっかけです。  
 自分は仕事柄、人と話をするのが好きなので、お互いに何でも話し合える、はっきりした性格の女性がタイプですね。  
 図鑑の撮影は、自分のおすすめスポットの美蔓パノラマパークを選びました。プロのカメラマンにきれいな夕陽とともに撮影してもらって大満足です。  
 出会いをサポートしてくれるこの町で幸せになれたらと思っています!



清水男子図鑑「旅する清水編」に登場  
 ともき 原 知希さん(27)  
 JR十勝清水駅勤務(駅職員)

町内独身男性15名が  
 おすすめスポットで撮影

清水男子図鑑は、町が人口減少対策として推進している婚活支援事業「コイノヨカンプロジェクト」の一環として発刊しています。  
 平成30年度に発刊した第1弾は働く姿をモデルに撮影しましたが、今回は町内のおすすめスポットや飲食店を紹介しながら、プライベートな一面を捉

えたものに仕上がりました。  
 また、子育て世帯や移住者のインタビュー、移住してきた農業女性の座談会を掲載。その他、観光地や特産品、子育て支援制度も載せるなど、本町の暮らしをイメージしやすい内容に。  
 第1弾の男子図鑑に登場した男性20名中、1名が結婚、数名の方がカップルになられ、出会いにもつながっています。

同図鑑は、寄附の返礼品として冊子がもらえる「ふるさと納税型クラウドファンディング」を実施しています。  
 ●お問い合わせ先  
 企画課政策企画係(☎62-2114)



**町長** 御影地区は御影公園に複合遊具を設置したいと考えています。清水地区は清水公園のリニューアルに合わせて実施する予定です。

**要望** 公園など子どもたちが遊べる場所を充実してほしい。

**町長** 買い物・銀行バスは今年度から試行運行しています。制度を知らない高齢者が周囲にいらつしやる場合は、町からご案内しますのでご連絡願います。  
・企画課統計企画係  
(☎62-2114)

**質問** 買い物・銀行バスの制度を知らない高齢者がいる。積極的に周知を図れば、高齢者の免許返納にもつながるのではないか。



# 町民と町長との「まちづくり懇談会」報告

昨年12月3日から9日までの間、14か所の会場で開催した「まちづくり懇談会」。町民の皆さんからいただいたご意見や、対話の中からの新たな発見や課題は、これからの町政にいかしていきます。ここではその対話の一部をご紹介します。

**町長** 次年度以降、携帯電話でも見やすくなるシステムをホームページに導入するよう協議していきます。

**要望** 町ホームページで、携帯電話で議会中継の閲覧時にソフトをダウンロードしなければならぬ。携帯電話でも見やすいホームページにしてほしい。

**町長** 冬季間におけるバス降車後の生徒の防犯・安全と、バスの運行体制における委託業者との協議を含めて検討していきます。

**要望** 部活バスは、冬季間運行しないことになっているが、通年で運行してほしい。

**町長** 町としても、ありがたい提案なので、対応できるように協議していきます。

**要望** 農村地域の町道の砂利道に砂利を敷いてグライダーをかけてほしい。要所に砂利を置いてくれれば、地域環境保全会等で敷く対応もできる。

**町長** 町内会活動への参加を含め、職員が町民とかわる場所に積極的に出向いていくように、職場全体で働きかけていきます。

**質問** 町職員の仕事に対する意欲や行動力について、足りない面を感じる。職員が町民とかわる機会を増やすべきでは。

**町長** 現在、戸別受信機は農村地域から順次交換中で、令和2年2月末には市街地も含め、町内全戸への配付を完了する予定です。農村地域へ従来まで行っていた町とJAからの定時放送（1日3回）、おくやみ放送は1月末で終了します。

**町長** 配付完了後は、災害情報や緊急のお知らせ以外には、機器が正常に作動しているかの確認のため、定時放送として、正午を知らせるチャイム（音楽）と月に一度の防災啓発の放送等を検討しています。

**質問** 新しい防災無線機器が全戸に配付されるようだが、配付進捗状況はどうなっているのか。また、配付後の放送内容はどうように変更されるのか。

**「町民と町長のふれあいトーク」を利用してみませんか？**  
**月に一度実施、町長と気軽に対話できます！**  
「町民と町長のふれあいトーク」は毎月上旬に実施しており、個人・団体いずれも受け付けています。対話の内容は、町政への要望、日頃の生活で困っていることなど自由です。開催時間は申し込まれた方と調整させていただきます。今年度は現在まで6回実施しており、対話された皆さんは「町長に自分の思いや考えを伝えられてよかった。」と話されていました。  
開催日程については、毎月お知らせ版に掲載していますのでご覧ください。  
お申込み及びお問い合わせは、企画課広報広聴係（☎62-2114）まで。

**町長** 町内会等への加入率は約70%です。  
広報紙等は町内会を通じて配付いただいています。町内会未加入者へ配付してくださる町内会もあります。基本的には役場等の公共施設と町内コンビ二へ取りに来ていただくこととなります。

**町長** 町内会・農事組合・自治会の加入率は約70%です。

**質問** 町からの募集やお知らせ情報などを知らない町民がいる。

**町長** 農業の人材に限らず、町内の商・工・農の雇用確保は次年度以降から拡大していきたいと考えています。  
農業や商業から出資する協同組合等を設立し、夏は農業、冬は商業に従事させるなどの雇用のしくみづくりを協議していきます。

**町長** 町内で農業の人材確保ができれば、安心して利用することができると。利用者や人材のマッチングアプリのようなシステムはつくれないか。

**町長** 町内会等への加入率は約70%です。

**町長** 現在、令和3年度からの新たな総合計画策定に取り組んでいます。  
今後、同計画を策定するなかで、駅前再開発をはじめ、住宅・病院・買い物・介護などの機能をまちなか集中させたまちづくりを協議していきます。

**町長** 現在、令和3年度からの新たな総合計画策定に取り組んでいます。

**質問** 清水・御影地域ともまちなかが空洞化してきている。まちなかに高齢者向け住宅を建設する計画はないのか。

**町長** 町保健福祉課では、随時、高齢者世帯へ保健師等が訪問活動を行っています。  
地域サロン活動など、地域の情報に頼るところが多いのが現状です。今後も地域での見守り、何かあれば町に連絡をいただける体制を大切にしたいと考えています。

**町長** 町保健福祉課では、随時、高齢者世帯へ保健師等が訪問活動を行っています。

**要望** 高齢者で地域の会合に出てくることができない人が増えている。地域とつながり続ける手段の確保はできないか。



人との「出会い」が私をこの道へ

介護老人保健施設みかげ

介護職 和山 久子さん (65)

広尾町出身。30数年前にご主人の仕事で本町へ。  
平成11年に知人の紹介で御影診療所に勤務。平成23年に老健みかげの開設時に異動し、現在はサロン担当として、食事や湯茶の提供、レクリエーションの補助などをされています。  
「介護の仕事とは縁もゆかりもなかったんです。嘘みたいな話ですが、風邪をひいて御影診療所を受診したときに『ある職員』との出会いがあり、『私もこの人のもとで働きたい』と思い、念願叶って現在の職場で働くことができました。」  
それ以来20年以上が経ちましたが、「元々高齢者の方とお話するのが大好きで、今も仕事が楽しくて仕方ない。」と話す和山さん。  
『ある職員』ってどなたですか？「と尋ねると、「それは秘密です。照れくさくて、本人にもきちんと言っていないんですから。」  
ちなみに、男性ではないようでした(笑)

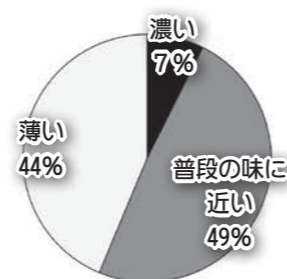
皆さんは、「塩分」といえば「血圧」というワードが頭に浮かびますか？浮かぶ人は、この二つの関連性を説明することができますでしょうか？  
体は、一定の塩分濃度を保とうとします。塩分をたくさん摂ると、血管内の塩分濃度が高まるので、濃度を一定に保つために水分を取り込みます。その結果、血管を流れる体液が増えて血管が圧迫され、血圧が高くなります。  
6月の特定健診時に引き続き、11月にもみそ汁の試飲調査を行いました。  
今回も、150ccの水に対し小さじ1杯(6g)の「適塩」のみそ汁を提供しました。みそ汁を飲んだ後、その味が「濃い」、「普通の味に近い」、「薄い」のいずれであったかを選び、投票していただきました。  
結果は下のグラフのとおりです。



11月に実施「みそ汁試飲調査結果」のお知らせ

秋島 ほなみ 栄養士

■みそ汁試飲調査■



調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

「薄い」と感じる人が44%であることから、4割を超える人が適塩よりも濃い味付けに慣れている可能性があるという結果になりました。  
高血圧予防や治療のためには、「適塩」の食事を心がけることは欠かせません。  
みそ汁1杯に対し、みそは小さじ1(6g)が適塩です。野菜をたくさん入れる、だしの風味を活かす等、適塩生活を意識してみましょう。



一 拝啓、10年後のミライの自分へ

自分へ宛てた『まちの未来予想図』『自分へのメッセージ』を開封

1月3日、10年前に未来の自分へ宛てたメッセージの開封式が役場で行われました。

2010年、第5期総合計画策定時に企画されたもので、「10年後の清水町の将来像」「3650日後の自分へのメッセージ」というテーマで当時の小学6年生に手紙を書いてもらい、役場で保管してきました。

開封式当日は、青年へと成長された11名が出席。自分に宛てた手紙を読んだ後、感想と今後の清水町への期待や思いを発表。今までの自分を振り返り、また町の未来を考える貴重な機会となりました。

12歳の自分からのメッセージを読んで...

当時の私から「将来は看護師に」とのメッセージが宛てられていました。この春から保健師として十勝管外で就職する予定ですが、清水町は私にとって住みやすく大好きな町。町民が住んでいて誇りに思う、そんな町になってほしいと願っています。



まなか 田本真菜可さん



溝口翔也さん

メッセージには「好きな仕事に就いていますか？」と書いてありました。現在は目指していた保育士として、町内第2保育所で働いています。清水町は子育てに関する制度が充実していますので、これからも子育て家庭に優しい町になってほしいです。





# 十勝探訪記

最終回

昨年3月に清水若者ミミイ会議で講演していただいた中学生作家の鈴木りかさん。十勝への思い、本町との縁、自身の十勝での体験などをふんだんに盛り込んだコラムです。

昨年7月に始まった十勝探訪記。7回に及ぶ連載も今月が最終回。名残惜しい気持ちでいっぱいです。

最終回を迎えるにあたり、鈴木りかさんから読者の皆さんへ素敵なコメントをメッセージにいただきました。

鈴木りかさんの今後のさらなる活躍を応援しています！



## 鈴木 りか

### \*プロフィール\*

- ・年齢 16歳
- ・出身 東京都
- ・略歴

「12歳の文学賞」で3年連続大賞を受賞。中学2年生で小説家としてデビュー。現在高校1年生。

- ・作品  
「さよなら、田中さん」 2017年  
「14歳、明日の時間割」 2018年  
10月17日から新刊「太陽はひとりぼっち」発売中！

数日後、仕事の関係で知り合った大阪在住の方と食事をする機会があった。清水町に行った時のことを聞かれたので、そこでいただいたものすべてが、いかに美味しかったかを話した。

「ええね。大阪もつまいもんですが、よけある食い倒れの街やけど、やっぱり北海道にはかなわんね」「じゃあ、私まで誇らしい気持ちになる。実際その時、母によると、私はこの上ないドヤ顔になっていたさうだ。

食べ物のことばかりを言っているようだが、食べることは生きることに直結している。それが基本。食べない人はいない。トランプ大統領もホームレスも、聖人も悪人も、みんな何かしら食べて生きていくのだ。それが美味しいものであったなら、最高だ。美味しいものを食べて怒る人はいない。イライラする人も、憎悪の感情が湧く人もいない。美味しいものは、ささくれだった

### 「あれから」

漱石の『それから』を意識してみた。ここでいう『あれから』の「あれ」とは、清水町を訪ねてから、ということ。もうあれから一年たつのだ。新年明けて早々ふるさと納税をきっかけに、清水町のイベントに出席する運びとなったのだ。

春休みに清水町を訪れた際いろいろは探訪記として数か月にわたり、この紙面に掲載させていただいた。お読みいただいた皆様、ありがとうございました。

あれから一年。私は高校生になり、去年の秋、十六歳の誕生日に三冊目となる『太陽はひとりぼっち』を刊行した。そして北の大地・清水町を思う心は今も太陽のように変わらない。いつか高名な文学賞を受賞し、記者会見の席で「今後の夢は？」と訊かれた際には「北海道清水町に移住することです」と答える気は満々なのだが、悲しいかな、今のところそんなお声は全くかからない。今の私にできるのは、またふるさと納税で微力ながら清水町を応援させていただくことだけだ。今回は父も納税させ

た心を、苛立つ気持ちを、なだめ包み込み、落ち着かせてくれる。食の力を改めて思う。

「この歳になっても、初めて食べる美味しいものが世の中にはまだまだたくさんあるんだよね。美味しいものを食べると「あ、生きていて良かったなあ。また美味しいものを食べたいなあ」と思うよ。歳を取れば余計にそう思うよ」

七十歳を越える祖母が言う。美味しいものを食べると生きていて良かったと思う。美味しいものを食べたいから生きていたいと願う。その感情は、意地汚くも、浅ましくもない。

美味しいものを食べる、食べたいと思う、そのことだけで、人生は生きるに値する。それくらい、食には力がある。明日をまた頑張ろうという力を与えてくれる。

「食べよ、生きよ」  
このことをテーマに『デビュー作』さよなら、田中さん』を書

いた。今回の清水町訪問で、食を生み出す現場に、そこで働く人々に、牛に、会えたことは、なにか運命めいたものさを感じた。きっと私が呼び寄せられたのだ、十勝の大地に。いや、大げさでなく。

改めて、ありがとう、十勝・清水町。

あれから月日が経ち、私は高校生になった。他に変わったといえ、天気予報で、北海道の天気・気温を気にするようになったことだろう。十勝地方、今日は晴れか、よかったなあ、気温も少し高くなってきたなあ、とか。

私にとって、もう十勝は、清水町は、遠く離れた彼方の地ではない。そう思うことが嬉しい。

いつかまた訪れる、いや帰れる日を思つて。

ー了ー

が出てくるが、知り合いの方からお名前をお借りした。佐知子という名前だったからこそ「佐知子の『佐』なんて、佐藤の佐以外で見たことある？」というセリフが書けたのだ。

また『神様ヘルプ』では、主人公の男の子がカトリックスクールで学び、神父になることを志すが、これも私が実際今通っているのがカトリック系の学校だからで、この学校との縁がなかったら、この小説も書いていなかったと思う。

このように自分では思ってもみなかったものが後々縁でつながり、小説という形になる。時には人知を超えた大きな力の働きを感じ「小説の神様」という存在を素直に信じていることができるのだ。だから得られた縁は、人でも物でも町でも、一物書きとして、いやひとりの人間として大切に紡いでいきたい。

そしてまたいつかその縁の糸を手繰り寄せ、清水町を訪れることができたなら、と思っている。そう思い続ける限り、この糸は切れな。どこにいても太陽はひとつ。東京で見上げたこの空も十勝の空に続いている。またいつかお会いしましょう。



冬～厳しさに生きる 人の中で 共に磨く

### ふれあいと信頼のなかで

12月13日、清水幼稚園の年長さんが、食育交流として清水高校を訪れ、パン作りやスイーツの味比べ!!をしながら「甘味・塩味・酸味・苦味」4つの味の学習をしました。

高校生と作ったニンジン入りパンは、世界に一つの思い出パンになりました。また、焼き上がるまでの時間には、園児から「パプリカ」の踊りを高校生に教えることになり、頑張って踊っていました。

帰りにはお土産のパンと『味博士』の認定証を大切に持ち帰りました。

高校生とのふれあいの中でも、挨拶、返事、お話を聞くことを大切にしました。



## 社会教育関係団体紹介

### ●清水英語クラブ●



清水英語クラブは、公民館講座から始まり2015年に発足しました。活動は月2回で、映像や音楽などで楽しく英会話を学んでいます。講師は町のAET(外国語指導助手)にお願いしています。明るく積極的な方で、綺麗なネイティブな発音で指導いただいています。

また、夏、冬2回のパーティを開催。会員と講師が各自料理などを持ち寄り、ときには音楽の演奏も加わりながら、とても楽しい時間を過ごしています。皆様の参加をお待ちしています。

- 活動日時：毎月第1・3木曜日 19:00
- 活動場所：文化センター
- 会費：500円/月
- お問い合わせ：北村(080-4049-1359)

## 図書館だより

毎月19日は読(19)書の日

### 冬休みのおでかけは図書館へ!

家で過ごす時間が長くなり、外に息抜きに行きたくなるこの季節。ご家族でのお出かけ先に迷ったら、ぜひ、図書館へお越し下さい。

ただいま、子どもたちに絵本に親しんでもらう冬休み特別企画を開催中です。玉入れゲームに挑戦して図書館おすすめの絵本を読んでみませんか。この時期にピッタリの絵本をたくさんご用意してお待ちしています。

新年は、図書館で遊んで読んで寒さを吹き飛ばしましょう!



### 新着図書からピックアップ



『ますます心とカラダを整えるおとなのための1分音読』

山口謠司著/自由国民社

音読すると「気持ちが落ち着く」「ストレス解消になる」「脳が活性化される」といった心と体を整える効果が期待できると紹介し、好評を得た本の第三弾です。『方丈記』や『雪の女王』など50もの東西の名作の中から1分で読める分量の1節を選び収録しています。忙しくても、朝や寝前のちょっとした時間に行えるのが魅力です。さまざまな作品の名文に触れることで、読みたい本と出会うきっかけにもなる一冊です。

- 『三毛猫ホームズの裁きの日』 赤川次郎著/光文社
- 『沃野の刑事』 堂場瞬一著/講談社
- 『人面瘡探偵』 中山七里著/小学館
- 『歩道橋シネマ』 恩田陸著/新潮社
- 『せき越えぬ』 西條奈加著/新潮社
- 『わが殿』上・下巻 畠中恵著/文藝春秋
- 『常識なのに!大人も答えられない都道府県のギモン』 村瀬哲史著/宝島社
- 『野菜の「べんり漬け」』 主婦の友社
- 『暗約領域(新宿鮫XI)』 大沢在昌著/光文社
- 『桃源』 黒川博行著/集英社

新感覚のスポーツレクリエーション「チャレンジ・ザ・ゲーム」遊び感覚で身体を動かすことができ、運動が苦手な人でも楽しみながら取り組める、日本レクリエーション協会が推進している『新感覚』のスポーツ・レクリエーション。仲間とグループで交流を楽しみながら記録に挑戦します。ボールや網、棒といった用具を使ったユニークなゲームがたくさんあります。

### ▼ネット・パス・ラリー



呼吸をそろえ、声をかけ合うのがポイント!

### ▼キャッチング・ザ・スティック



かけ声に合わせてスティックを倒さないように移動!

※「チャレンジ・ザ・ゲーム」講習会「歩くスキー」実技講習会・大会の詳細は、お知らせ版1月号の4ページをご覧ください。



皆さんも一緒に気持ちいい汗を流しましょう!

- お申込み・お問い合わせ 社会教育課スポーツ係 (☎62-51115)
- 会場 有明公園特設コース
- 持ち物等 歩くスキー、ストック、靴、暖かい服装
- ※道具が無い人には貸出し可
- お申込み・お問い合わせ 社会教育課スポーツ係 (☎62-51115)

## 学習情報



子どもから高齢者まで誰もが楽しめるスポーツ!

# チャレンジ・ザ・ゲーム

昨年11月9日に開催された講習会には、21名の町民が参加。苦戦した種目にも、グループで声をかけ合いながら盛り上がり上がっていました。

講習後には、多くの参加者から「楽しかった!」「次回も参加したい!」との声をいただき、皆さんは満足されていた様子でした。

昨年の開催は次のとおりです。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

- 日時 2月8日(土) 10時
- 会場 御影公民館
- ※参加すると健康ポイントが付与されます。
- お申込み・お問い合わせ 社会教育課スポーツ係 (☎62-51115)

歩くスキーで運動不足解消!

「歩くスキー」実技講習会・大会を次のとおり開催します。

町健康クラブの方が教えてくれますので、初めての方も大歓迎!参加すると健康ポイントが付与されます。冬の運動不足解消のために『歩くスキー』を始めましょう!

- 開催日
- 2月1日(土) 10時~12時
- 2月8日(土) 10時~12時
- 2月15日(土) 9時50分~12時
- ※15日は歩くスキー大会



## 「高校生東南アジア小論文コンテスト」 最優秀賞を受賞!



とくやま かるき  
**渡久山 勝炉希**さん  
清水高校  
人文科学系列 3年次

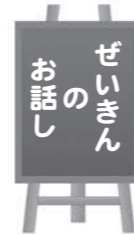
渡久山さんは沖縄県出身で、部活はアイスホッケー部に所属し、FWとして活躍しています。

同小論文コンテストは、千葉市の神田外語大学主催で、インドネシア・ベトナム・タイの風習に関する写真と記事から選択し、それを基に自分の考えをまとめる内容。渡久山さんはベトナムの風習で『葬儀で古銭をデザインした紙を燃やす』という出身地沖縄との共通点を見つけたことで興味を持ち、コンテストに参加。審査では沖縄とベトナムの弔い方をわかりやすく比較検討したことで高い評価を受けました。

小論文は得意科目ではなかったそうですが、今回取り組んでいくうちに面白くなり好きな科目に。約2千点の応募作品の中から最優秀賞に輝いたことについて「初めは信じられなかった。自分の考えが評価を受けてとてもうれしい。」と話し、さらに「このコンテストを通し、外国の文化に目を向けたことで視野が広がった。いつかベトナムに行ってみたい。」と笑顔で答えてくれました。

卒業後は立命館大学に進学予定で、大学でもアイスホッケーを続けるという渡久山さん。今後も活躍が期待されます。

### 償却資産に 対する 固定資産税



償却資産とは、土地・建物及び自動車以外の事業用資産で、減価償却費が、法人税法または所得税法の所得計算上、損金または必要な経費に算入されるもののうち、購入価格が1単位当たり10万円以上の耐久性のある資産のことをいいます。

個人や法人で農業や商店、工場などを経営している方はもとより、アパート経営等不動産を貸し付けている方等の事業者において、その事業に用いている機械・工具・器具・構築物・備品などに、土地、建物と同じように固定資産税が課税されます。

この償却については、土地や建物のように登記などの公示制度はありませんが、地方税法の規定により、償却資産を所有する方が、毎年1月1日現在に所有している償却資産の内容(取得年月、取得金額、耐用年数など)について、1月31日までに償却資産の所在する市町村に申告する必要があります。

### こんにちは 広報モニター です

★表紙の真剣な子どもの眼差しと温かく見守るボランティアさんの表情がすばらしい。  
★少しあおるようなアングルが良い。少々画面が粗く感じるのが残念。

### インフォ メーション

- 誕生**  
入澤 和芭(和也/綾子)ちゃん(英樹/佳奈)  
乾川 穂里(弘章/由実)ちゃん(伶央/明日香)  
佐藤 由空(蒼冬)ちゃん(亮太/涼夏)  
高橋 蒼冬(蒼一朗)ちゃん(英之/章子)  
野村 啓仁(蒼一朗)ちゃん(英之/章子)  
福原 蒼一朗(英之/章子)ちゃん
- 結婚**  
矢野 順一さん(中村梨奈さん)さん
- 哀悼**  
荻野 征二さん(交和)さん(中美蔓)さん  
村上 秀子さん(西清水)さん  
八木 芳幸さん(御影鉄南)さん  
眞柄 公三さん(鉄南)さん  
藤田 タマノさん(一元旭山)さん  
瀬川 有司さん(下佐幌新生)さん  
箕浦 博さん(日の出)さん  
佐藤 高さん(東団地)さん

★特集で、「コミュニティ・スクールの図式だけでは内容が理解できないので、もっと説明を深く。」  
★「コミュニティ・スクールの説明で「学校の運営や学校の課題に対して広く保護者や地域住民の皆さんが参画できるしくみ」という文言を大きくしたらわかりやすいと思った。」  
★写真やボランティア、生徒からのコメントはわかりやすく良い。  
★町民目線で読みやすい内容だったと思う。  
★子どもたちからのまじぶくり提言、中学生からの意見とは思えないような具体案に驚いた。未来の清水町のためにも、ぜひいかしてほしい。  
★提言に対して、町長がどのような回答をしたのか、結果の内容も知りたい。  
★十勝探訪記のような興味を持てるコラムや記事が続くといい。  
★清水人で、訪問先にハッピーを届ける活動がすばらしいと思った。

## HELLO BABY

「HELLO BABY」は、6か月から2歳くらいの赤ちゃんを掲載しています。希望される方は広報広聴係までお気軽にどうぞ。



お姉ちゃんと元気いっぱい遊んでね!



お姉ちゃんと仲良く元気に!

齋藤 丈太郎 ちゃん

野村 准平 ちゃん

### ちようみん作品館

短歌の寄稿がありましたので、紹介します。

#### 短歌

- スーパーの石焼芋は香いだけ  
今夜は友より思いが届く  
田村徳子
- 逝きし人に焼香を薫き身も清む  
つめたき雪は窓に舞いおり  
藤原静子
- ぶち猫に座椅子とられし子の机を  
隣りで吾は脳トレゲーム  
森山ヤヨイ
- 鍋囲み孫子曾孫と語らへり  
食せり寝むる動けて充分  
宗像三郎
- 晩秋の天気予報は雪マーク  
晴れの印には安堵の一日  
村谷三恵
- クリスマスにはサンタとなるや早変わり  
孫ら喜ばせしは香い日となる  
橋本佳代子
- 頂し歌友の手編みの靴下を  
元旦に下して正月温し  
坂下洋子

# じょうほう瓦版

地域社会貢献として御影中学校の樹木伐採活動を実施した宮坂建設工業（株）に感謝状を贈呈



12/12

地域社会貢献として文化センター敷地内環境整備を実施した斉藤井出建設（株）に感謝状を贈呈



12/12

清水ロータリークラブがハーモニープラザに時計を寄附



12/11

(株)鳥せい本店と鈴蘭運輸（株）が公衆浴場にデジタル体重計を寄附



12/13

-年末の防犯意識を高める- 町歳末防犯・交通安全運動を清水・御影地区で実施 (12/12・13)



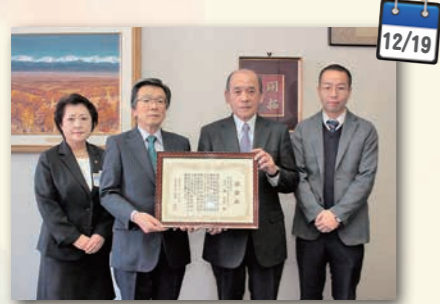
12/13

中学生の「税についての作文」に清水中学校生徒4名が入選 (お知らせ版1月号に作文を掲載)



12/12

文化センターにワイヤレススピーカーを寄附した帯広地方法人会清水地区会に感謝状を贈呈



12/19

「これからも牛乳を飲んで」町牛乳消費拡大キャンペーンで阿部修二さんが特賞に



12/19

-栄養バランスを考えてメニューを選択-清水小学校6年生がバイキング給食



12/13

(株)鳥せい本店がせせらぎ荘へ鶏の唐揚げ・炭焼き130人前をプレゼント



12/25

-清水郵便局からサンタとマスコット「ぼすくまくん」「かんぼくん」がプレゼントを届けに- 第一保育所クリスマス会・こくまクラブ行事



12/20

子どもたちと「ハイチーズ！」



▲同日、こくまクラブ「マモルンジャー」からもプレゼントを受け取り笑顔に

## TOWN EVENT 1/16~2/15

# CALENDAR

人口 9,370人 (-4)  
男 4,603人 (-1) 女 4,767人 (-3)  
世帯数 4,730 (±0)  
令和元年12月末現在( )は前月比

1/16	木	■運転免許更新時講習 (文セ優良13時30分、一般14時30分、違反16時)	2/1	土	■エントランスホール展「村上俊彦油彩画展 清水四景+X」(~28日) (図書10時)
17	金		2	日	■渋沢栄一記念館館長講演会 (文セ10時)
18	土		3	月	
19	日	しみずしゃっこい祭 (文セ10時)	4	火	
20	月		5	水	
21	火	■清水小学校始業式 ■御影小学校始業式	6	木	
22	水		7	金	
23	木		8	土	■お話し会 (図書10時30分)
24	金		9	日	
25	土	■お話し会 (図書10時30分)	10	月	■町民と町長のふれあいトーク (役場9時)
26	日		11	火	
27	月		12	水	
28	火		13	木	
29	水		14	金	
30	木		15	土	
31	金				

役場=清水町役場 文セ=文化センター 御支=御影支所 保セ=保健福祉センター 図書=図書館  
ハモ=ハーモニープラザ 町体=清水町体育館 アリ=アイスアリーナ 改善=改善センター  
消防=清水消防署 第1=第1保育所 第2=第2保育所 御こ=御影こども園 幼稚=幼稚園  
清小=清水小学校 御小=御影小学校 清中=清水中学校 御中=御影中学校

## 町長の日記

清水男子図鑑第2弾(旅する清水編)が発刊になりました。昨年よりさらに進化した内容です。清水男子15人の紹介や彼らが薦める清水グルメのお店の紹介、清水スタイルインタビュー、清水農業女子による移住クrostークなど本町の魅力が満載。素晴らしい図鑑になりました。

素敵な清水男子の他、清水町の食の魅力等々を再発見することが出来ますよ。

非売品ですがふるさと納税型クラウドファンディングでも取り扱っています。

(12月1日 日記より)



先月の町長日記内に一部誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。  
(誤) 角界(正) 各界

## あとがき

■あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。■お正月を迎え、寒さが本番となりました。この時期は道路が凍結し、つるつるの路面に。先日、車の運転中、交差点前で滑って冷や汗をかきました。早めのブレーキを心がけてはいるのですが…。皆さんもご注意ください。(下保)

■2020年が幕を開け、また新しい気持ちで物事に取り組んでいくように、毎日こつこつ頑張っていこうと思います。■1月20日は大寒で、一年で最も寒い時期です。この寒い時期には、寒仕込みといって寒さを利用した食べ物(味噌、醤油など)を仕込むと良いと言われています。美味しいものは寒さからもたらされていると思うとありがたい気持ちになります。(長谷川)

# 清水人

し み ず じ ん



いくつになっても現役宣言！

今だからできる郷土愛のかたち

～ 全ては主人公 9,370 人のために ～

「礼節と感謝の心を  
子どもたちへ伝えたい」

澤田 智さん  
(61)



**澤田** さんの剣道歴は52年。清水町剣道連盟会長であり、会員の中で唯一（んし）錬士六段の称号を持ち、現役選手及び少年団指導者として活躍されています。

道教育奨励賞を受賞。澤田さんは約30年以上にわたり、清水剣道少年団の指導者として子どもたちの育成に携わっています。数年前、昨今の少子化や他スポーツ環境の充実などから、団員が1人にまで減り、少年団存続が危ぶまれたことも。その後、徐々に入団者が増

え、現在では幼児から高校生まで21名が元気に剣道の練習に励んでいます。

**子**どもたちへの指導で、念頭に置いてい

ることは何かと尋ねると、「技術の上達はもちろん大事ですが、それよりも伝えたいのは礼節と感謝の心。そして仲間の大切さです。」と力強く語られました。

また、指導者の育成にも努め、「今まで指導の中心は自分でしたが、現在では剣道が好きで志を同じくする若者の加入もあり、たのもしい存在となっていてます。少しずつ後進に道を譲っていきたい。」と話し、若い後継者への厚い信頼感と、またその姿を見守っていることが伺えます。

**澤田** さんに「剣道の魅力は？」と聞くと、「自分にとって、何も考えずに自身の全力を出せるもの。今まで培ってきた技術

や教えを年齢問わず仲間と共有できることも心地よい。まさに生活の一部ですね。」との答えが、これからも更に修練を積み、選手としても上を目指していきたいと話されていました。

清水剣道少年団は毎週水・金曜日の19時から町体育館で活動。体験は随時受付中。申込みは澤田さん（☎090-1529-5072）までご連絡を。

